



Kawagoe Eastern Industries Cooperative Association

川越東部工業会協同組合

ニュース No. 123

発行日 平成24年6月1日 (3.6.9.12月の年4回発行)
所在地 〒350-0833 川越市芳野台1丁目103番57
TEL 049-224-6602



撮影者：平野桂介氏（(株)平野製作所） 撮影地：鹿飼地内の田んぼにて

◎ 通常総会が 開催されます

日時：平成24年7月25日（水）午後3時～

場所：氷川会館 （工業団地内のバス停から送迎バスが出ます。）

※総会后、懇親会があります。多数のご参加をお待ちしています。

◎ ロゴマークが決定しました

30周年記念事業の特別企画として、ロゴマークを募集したところ29作品の応募があり、皆様のご協力に感謝いたします。役員会での選考、検討を経て上段の「工業会ニュース」タイトル欄にあるロゴマークに決定しました。川越、工業の“K”を飛び立つ鳥で表現した、明るい希望に満ちたマークです。お見知りの程宜しく願います。

◎ 工業会ホームページに研修アイコンができました

工業会ホームページのトップページ右欄に「研修ご案内」のアイコンをつくりました。外部の機関や団体から事務局にきた研修は極力転載しますので御活用ください。

◎ 平成24年度バス時刻表ができました

昨年度と時刻の変更はございません。（時刻表はホームページに掲載の他、事務局にも常備してあります）

ブロック会議開催！！

5月10日・15日・17日・22日の4日間で、各ブロック選出役員の運営により、ブロック会議が開催されました。

この会議は、6月1日から始まる当組合の新事業年度に先立って、各組合員のご意見やご要望などを事業計画や運営に反映させることや、ブロック内企業の情報交換を図ることを目的に例年開催されているものです。

会議では、事務局から平成23年度の主な活動内容や主要事業の収支見込み等の報告を行った後、出席者の皆さんの意見・要望を伺いました。主な内容は、次のとおりです。

1. 事業活動について
 - (1) 平成23年度の主な活動内容
 - (2) 平成23年度の主要事業の収支見込について
 - (3) 長期活動目標の進捗状況について
 - (4) 今後の活動予定について
2. 出席者から工業会に対する意見・要望
3. 国・県に対する意見・要望



-----工業会の長期活動目標進捗状況について -----

① 道路等産業基盤の整備及び改修

東環状線道路については、国道254号から工業団地へ向かって200mは、既に供用済み。川越市では、その先600mについて、平成24、25年度に用地買収を行い、さらにその先の県道川越栗橋線までの未測量部分について、平成24年度に測量を完了する予定です。

② 撤退企業の工場跡地等の活用

川越市に働きかけを行う予定です。

③ 産学連携による技術開発の促進

第一段階として、4月27日に「地域連携・産学連携活用セミナー」を開催しました。今後は、さらに組合員企業の意向把握に努め、産学連携が実を結ぶための取り組みを進めてまいります。

セミナーの詳細については、セミナー・イベントページをご覧ください。

④ 事業継続計画の策定

3月6日にセミナーを開催しました。今後は、簡素かつ実効性のある方策を検討、提示していく予定です。

今後、会議でのご意見ご要望などを組合事業に反映させながら、平成24年度の事業を計画してまいります。



第65回 『芳野地区振興懇話会』開催

川越東部工業会協同組合の役員と川越市自治会連合会芳野支会の自治会長はじめ芳野地区のみなさんとの恒例の『懇話会』が5月29日(火)、午後4時からサンライフ川越において、開催されました。

〔出席者〕

工業会役員 6 名、
芳野地区自治会長 9 名、
地元出身の市議会 江田肇議員、
芳野地区社会福祉協議会会長・副会長、
川越市役所芳野出張所長、芳野公民館長、
川越警察署芳野駐在所巡査長、
川越市消防団芳野分団長

当組合から山崎理事長、自治会から井上支会長、江田議員のごあいさつの後、議事に入りました。

初めに各団体から芳野地区での活動状況が報告され、その後意見交換をおこないました。

自治会からの意見・要望

- ① 団地内外で駐車車両が多く、通行に危険である。
- ② スクールゾーン等車両通行禁止道路を通る車がある。

全てが当組合に関係する車両とは限りませんが、交通事故を起こすと被害者も加害者も不幸になります。自社の従業員だけでなく、運送業者にも交通規則を守り、安全運転するよう呼び掛けをお願いします。

工業会から

この工業団地には、独身者がたくさんいます。サンライフさんでは、婚活行事を開催されていますが、ぜひそのノウハウを教えてください。

サンライフ担当者と工業会事務局で検討します。



【芳野地区振興懇話会の会場風景】



トピックス

東京電力に対し、電力料金値上げに対する緊急要望書提出！

3月9日、山崎理事長、出野副理事長は組合員112社を代表して、東京電力川越支社長に対し、電力料金値上げを中止するよう東京電力社長あての要望書を提出しました。

その後、東京電力からは各々組合員企業への個別の説明が行われました。

お知らせ

第2駐車場ご利用案内

工業会の①番バス停近く、東都フォルダー工業(株)様前にある第2駐車場では、現在駐車台数に余裕があります。

まとまった台数が停められますので、ご利用の希望がありましたら、事務局までお知らせください。

《交通安全キャンペーン実施！》

——— 交通対策委員会主催 ———

新学期も始まった4月18日（水）川越市交通安全協会芳野支部と共同で交通安全キャンペーンを実施しました。今年は、下菅間信号付近と第2産業団地入口信号付近で通行車両の運転手にパンフレットとキャンペーングッズを手渡し、安全運転を呼び掛けました。

交通安全キャンペーンは、平成18年11月に開催された芳野地区振興懇話会で、自治会側から要望があった、「芳野地区の通学路での交通安全の徹底」を図るために、毎年実施しているものです。

参加者：当協同組合の役員、交通対策委員会所属組合員企業
川越市交通安全協会芳野支部
川越警察署芳野駐在所・平田巡査長
合計 25名

ご参加いただきました皆様、早朝からご協力いただきましてありがとうございました。



トピックス

平成24年1月から3月の労働災害が前年同月比で32.9%増加（速報値）しました

平成24年3月末までに把握された埼玉県内労働災害の発生状況（平成24年4月27日埼玉労働局発表）によると、平成23年に発生した労働災害（休業4日以上＋死亡）は、1.9%の減少でしたが、平成24年1月から3月は32.9%の増加だったとのことでした。

事故の形別では、転倒209人（同年前月比67人の増）、はさまれ・巻き込まれ152人（同40人の増）、高所からの墜落144人（同30増）の増加が大きいとのこと。

皆さん、職場での安全管理の確保には十分気をつけましょう。

《各種セミナーが開催されました》

——— 開発交流委員会主催 ———

◎事業継続計画策定セミナー

日時 3月6日（火）13：30～15：30

場所 サンライフ川越 第2会議室

参加者 7社 7名

内容 災害時にいかに仕入れを確保するか、また、事業再開の優先順位の確定、発注先への影響を最小限度にするにはどうしたらよいか等の問題を平時に策定していくことの重要性について講義がありました。

また、みずゞ機械工業の社長であり、当組合の小林副理事長が自社の対応事例を発表しました。



◎今すぐできる省エネ・節電対策セミナー

日時 3月27日（火）13：30～16：30

場所 サンライフ川越 研修室

参加者 18社 26名

内容 三菱電機から講師を招き、「ムダ」の発見、デマンド監視による節電・電力コスト削減等の具体的な説明をしていただきました。

◎地域連携・産学連携活用セミナー

日時 4月27日（金）14：00～17：00

場所 埼玉りそな銀行川越支店会議室

参加者 20社 22名（うち組合員企業10社11名）

内容 地元の女子栄養大学、東洋大学、東京電機大学の先生方を招いてどのように産学連携を進めていくか、パネルディスカッション形式で説明、質疑応答を行いました。



会員募集

東工会だより

【第94回入会】・・・4月24日（火） 於：おおむらさきゴルフ倶楽部

区分	氏名	グロス	ハディ	ネット	摘要
優勝	石井 純	92	21	71	(株)多連堂
準優勝 バガ	関口 武夫	79	3	76	ギケンオブティック(株)
3位	金田 仁	88	12	76	(株)カネダ

今回は6月21日(木)吉井カントリークラブ

創立 50 周年を迎えて (株)ホンダロック 川越工場 管理課川野

川越東部工業会協同組合、会員企業の皆様にはいつもお世話になっております。

弊社は本田技研工業(株)創立者の本田宗一郎氏によって1962年4月、宮崎県佐土原町に設立された企業で、今年で50周年を迎えることができました。

ここ川越工業団地には、1982年に(株)松山製作所として操業をスタートし、1996年合併により(株)ホンダロックの川越工場として本田技研工業(株)埼玉製作所向けドアミラー、アウトサイドハンドル等を成形、塗装、組立の一貫生産を行っている工場です。

1962年の創業時、宮崎に近代工業を花咲かせ、世界に打ってでるという創業者の思いで、現在は国内4工場、海外6か国8工場を有するまでに成長してまいりました。

現在は四輪(自動車)部品も各種生産しておりますが、創業当時は二輪キースイッチを生産、ホンダの鍵(ロック)を生産する工場としてスタートした企業です。

現在の自動車はメカ領域から電子・電気領域へと進化しております。弊社も時代に取り遅れないように日々技術の進化をしながら、海外企業とのグローバル競争力強化に向け取り組んでいるところです。

今後も、この川越工業団地内の一企業として歴史を積み重ねていきたいと思っておりますので、ご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

創業(昭和 37 年)の目的

創業者 本田宗一郎氏の狙い



地域振興の先導役

宮崎に近代工業が栄えないわけがない。我々は勇気を持って近代工業をこの地に起こす。宮崎に見事な機械工業が花咲いて、今後次々と立派な企業が進出してくることを希望する。

世界に通用するキーロックメーカー

競争相手は、世界的メーカー。
距離が時間に置きかえ得ないはずはない。時間は知恵で解決できる。
困難な環境こそ最良のアイデアの条件である。宮崎に基盤をつくり、世界に打って出ること。

創立 50 周年を迎えました (株)サカイヤ 管理部蓮池

弊社は、1961年5月に東京都北区で個人創業し、1966年に川越市に工場を移転致しました。昨年5月に創立50周年を迎えましたが、東日本大震災と重なったため、行事を行わず、「サカイヤ50年の歩み」を発刊し、記念事業と致しました。

創業当時は、アルマイト印刷によるスケール板を製造していましたが、現在は、精密スクリーン印刷と高性能樹脂成型技術により自動車用のメーターパネル、トルコンパネル等の加飾部品を、長野県の伊那市、米国のミシガン州、中国の広東省、メキシコのアグアスカリエンテス州で製造しています。

川越工業団地については、団地誘致運動から関り、1981年の工業団地完成と同時に工場を建設し、この地で操業を始めました。

創業以降、高度経済成長という恵まれた環境にありましたが、その時々で様々な試練に直面しました。しかし、それらを切り抜けられたのは、ものづくりへの飽くなき挑戦と取引先各社のご支援、それと良い時も悪い時も常に工業会の仲間と一緒に歩んでこられたためだと、思っております。

これからも、我社は、この川越工業団地で組合員の皆さんと手を携え、ともに頑張っていきたいと思っております。



トピックス

三輪精機(株)本社移転

平成24年6月末頃から順次、本社の第2産業団地への移転が始まります。移転完了は秋頃とのことです。

編集後記

5月は金環日食、東京スカイツリーの開業、雷さまと空を見上げることが多くありました。ところで、当工業会ニュースも123号を迎えデザインをリニューアルしました。

まず、ロゴマークが決まりましたので巻頭の題字を新しくしました。また項目毎のページ割り付けにし読み易くなるよう努めるとともに、組合企業欄を設け皆様の会社の出来事を順次載せていくこととしました。今回は、ブロック会議でホンダロックさんとサカイヤさんが創業50周年を迎えたことをお聞きしましたので、両社の川野さん、蓮池さんに寄稿していただきました。

次回の工業会ニュースに載せたい情報があれば是非事務局までお知らせください。(み)